神田小学校　学校だより
Ｒ１年９月１８日発行

Dandelion

第51号

「運動会に向けて、全力投球中」

校長　木下　幹司

９月に入ってしばらくの間、ＷＢＧＴ値が３１℃を越す日が何日も続いていました。ＷＢＧＴ値が３１℃を越した場合、運動は原則中止することが学校に通達されています。そのため、大放課はおろか、体育の授業さえ実施できない日もありました。子ども達の安全を第一に考えると、致し方ないことだと思います。しかし、このような状態が続くことにより、室内で過ごすことが多くなり、子ども達のストレスもたまってきます。

本校としましては、ＷＢＧＴ値が３１℃に達していなければ、定期的に給水タイムをとり日陰で休憩させるなどして、少しでも外で子ども達を活動させたいと考えています。運動会も間近に迫っており、どの学年も、隊形の確認や振り付けを覚えるのに余念がありません。ご家庭におかれましては、大きめの水筒やタオルを持たせていただき、登下校はもちろん、外では必ず帽子をかぶって活動し、頻繁に給水するよう、お子さまにお話いただければ幸いです。

さて、今年の運動会は、外での活動を軽減するために、地域の主立った方々とも相談し、入場行進を無くしたり、種目の内容を変更したりしました。また、途中に休憩タイムを設けて、子ども達をクールダウンさせることもいたします。９月下旬には、暑さも幾分和らぐことを想定してこのような形にさせていただきましたが、気象状況によっては、急な予定変更も有りうることをご了承ください。何より子ども達が一生懸命活動できるよう、お支えいただければ幸いです。

学校からの大切なお知らせ

◆児童の送り迎えは、学校敷地内で

最近、地域の方から、「下校途中の子どもの集団から我が子だけを乗せて帰って行く保護者がいる。急に停車したり、車に向かって飛び出したりすることがあり非常に危険である。」という苦情が多数寄せられています。学校では、地域交通安全、不審者対策の観点から、登下校途上でお子さんを乗降させることは好ましくないと考えています。お子さんを送り迎えする際は、学校敷地内で、安全に気を付けてお願いします。

◆交通ルールを守って自転車に乗ろう

９月７日（土）昨年に引き続き、新幹線高架下１灯式信号の交差点で、車と車が衝突して大破するという大きな事故がありました。事故当時、近くを自転車で通りがかっていた児童から、事故の恐ろしさを聞きました。校長は、９月９日（月）の朝会で、全校児童に「交通ルールを守るだけでなく、車の動きにも注意しながら、自転車に乗りましょう」と話しました。県内では、**自転車による加害事故**も増えています。その場合には、**保護者が賠償責任**を負います。この機会に、自転車損害賠償保険へ加入してはいかがでしょうか。

◆ひとりで悩まず相談を

長い夏休みが終わり、新学期が始まりました。子ども達の中には、言葉にできない悩みを抱えていることもあります。絶対に１人で抱え込まないで、学校に相談してください。電話相談窓口でもかまいません。

電話相談窓口

子ども SOS ほっとライン２４　※ 子どもや保護者がいじめの問題や子どものSOSについて相談ができる、夜間、休日を含めた24時間体制での電話相談です。

TEL　0120−0−78310（なやみいおう）　または　052−261−9671（くろうない）

神田小学校　ア・ラカルト

９／１３（金）に、４年生（ガスエネルギー館と電気の科学館）５年生（トヨタ自動車）に校外学習にでかけました。子ども達は、最新の科学に触れ、将来の夢につながる生きた学習をしてきました。学校に残っていた学年は、運動会の練習にがんばっていました。ぜひご家庭で、学校生活で楽しかったことを聞いてあげてください。お家の人に話をよく聞いてもらった家庭の子は、コミュニケーションスキルが上がり、学力も向上するそうですよ。

◇◇◇

かんちゃん日記

神田児童老人福祉センターまつりに参加した。毎年のことながら、横根寿会、母親の会、至学館大学生、大府中生などたくさんの方が裏方として参加していた。

野外教育活動で一緒だった大学生が、子ども達から声をかけられ、とてもうれしかったと顔をほころばせた。人と人のつながりは、大切だと感じた。

本校ホームページは、令和元年９月１日より、http://www.obu-c.ed.jp/kanda-e/で運用を開始しています。学校便りのカラー版はそちらでご覧ください。